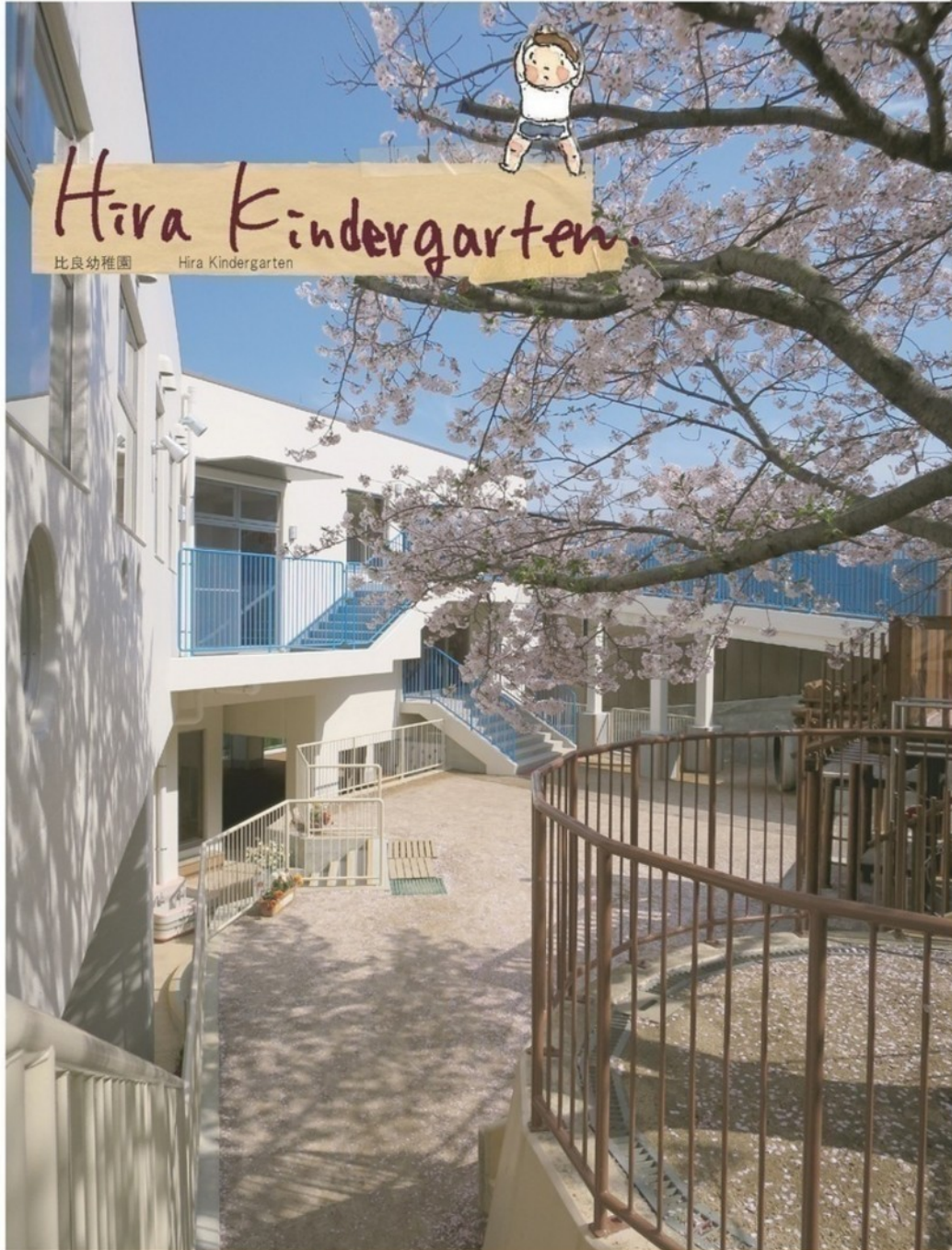


# 幼保連携型認定こども園 比良幼保園

## 施設のご案内





# 園舎内部

## Hira Kindergarten.

比良幼稚園 Hira Kindergarten

敷地の高低差を活かすことで空間それぞれに個性を持たせる。成長段階、環境の変化に応じ、様々な遊び方、過ごし方を子どもたち自身で選ぶことができる。



園庭から延びる「空中スロープ」から室内に入ると、そこはなんと滑り台の上。

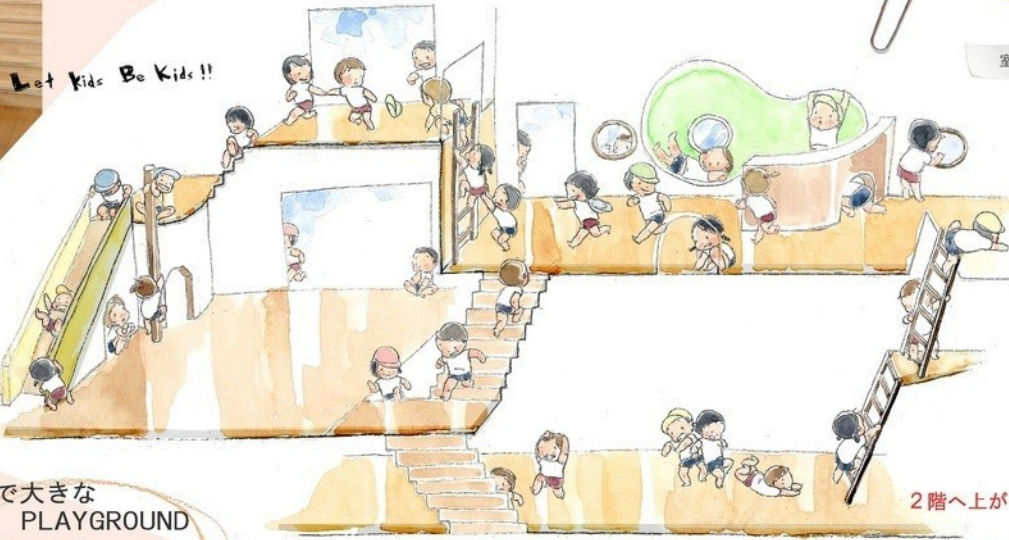
登って、滑って、潜って、駆け抜けて。どきどき、わくわくがとまらない。

キーワードは

「安心感」「開放感」「わくわく感」



室内 回遊図



まるで大きな  
PLAYGROUND

あそびながらグルリと一周

2階へ上がるのだって冒険だ！

2階の絵本コーナーには「ひょうたん型」のDEN。こんなところで絵本を読めば、心はすっかりお話の中。



教室と教室の間を走る「ちびっこトンネル」は実は収納空間。子どもたちだけが通り抜ける秘密のトンネル。大人の人はごめんなさい！



平面図



Hira Kindergarten.



# 園庭

## Hira Kindergarten.

比良幼稚園 Hira Kindergarten

シンボルツリーの大きな桜の木に見守られ子どもたちが元気に駆け抜ける。

playing with mu



かくれんぼも、おにごっこも、おままごとも、全部が100倍楽しくなっちゃう。



スロープ、滑り台、クライミングウォール  
段段に連なる3つの園庭を楽しく繋ぐ

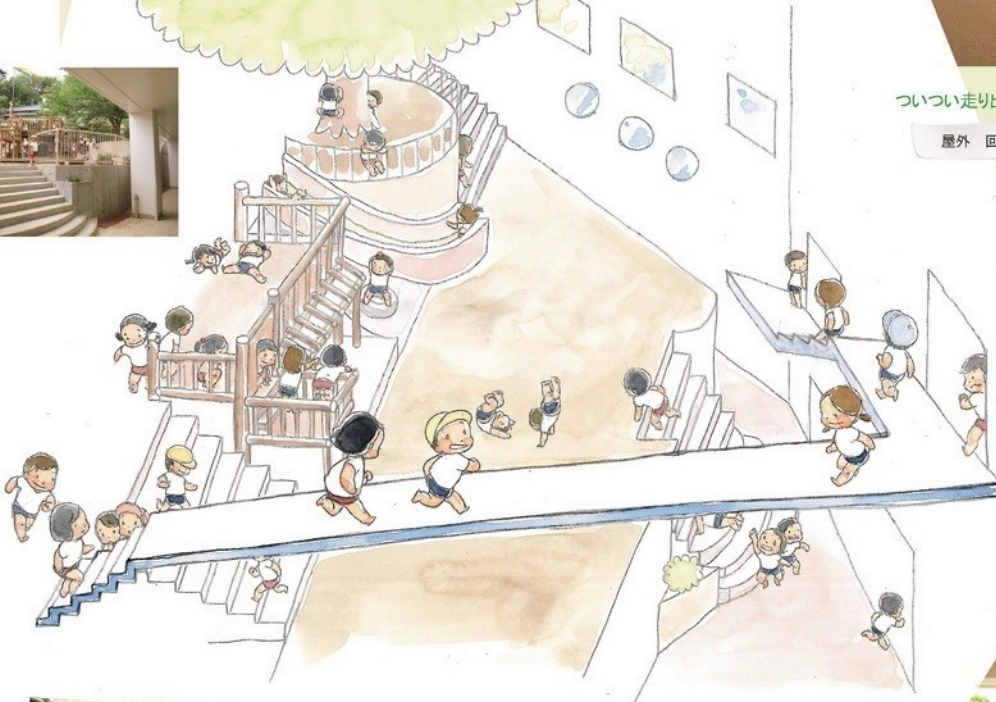


つつい走り出したくなっちゃうんだ!

屋外 回遊園



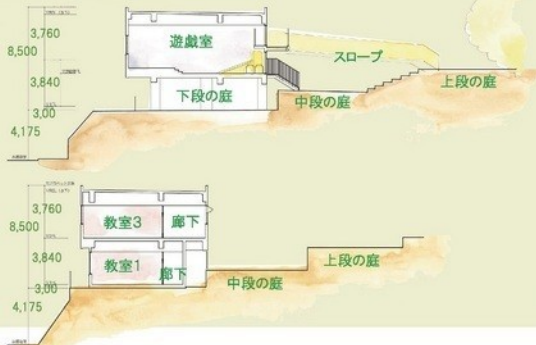
急な坂も、三つに分かれた園庭も、空中を走るスロープも。すべてが巨大なアスレチック。



Hira Kindergarten.



断面図



クライミングを登って進む傾斜の急な小道。登りきった先は真ん中のお庭。



## 第8回キッズデザイン賞を受賞しました！



キッズデザイン賞は、すべての製品・空間・サービスが対象の顕彰制度です。

「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という3つの理念を柱とし、そのための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。

子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能で、日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象となっています。

比良幼稚園の新築園舎のデザインは、この中でも「子どもの未来デザイン感性・創造性」部門での受賞となり、子どもの創造力を喚起、進化させる仕掛けや、身体的・精神的発育に対しての新たな提案、子どものコミュニケーション能力、表現能力を高める工夫が施されているデザインとして高く評価されたものです。

比良幼稚園の園舎新築に際しては、その1年以上前から建築・設計会社のスタッフの方々とは細部にわたるデザインや仕様についての協議を重ね、安全で、尚且つ子ども達が楽しく遊び学べる場を造ることを目指してきました。

私達はキッズデザイン賞を受賞できたことを大変嬉しく思っていますが、それ以上に、この新しい園舎で多くの子ども達が大きく成長していく姿を見るのが一番の喜びです。

平成27年4月より幼保連携型の認定こども園としてまた新たなスタートを切りますが、この新園舎と共に良い保育・教育の充実に全力を注ぐ決意をしております。